

には、リンクがあります。 は、WAMNETの事業者情報にリンクします。

事業所名	グループホーム 平津
日付	平成18年2月21日
評価機関名	有限会社 アウルメディカルサービス 評価調査員：薬剤師・介護支援専門員 介護経験歴6年
自主評価結果を見る	
評価項目の内容を見る	
事業者のコメントを見る(改善状況のコメントがあります!)	

外部評価の結果

<p>概評</p> <p>全体を通して(特に良いと思われる点など) (記述式)</p> <p>グループホームは、病棟を改修したもので、建物の3階に位置します。病棟イメージの名残が強く、グループホームとしては厳しいものがありますが、職員の努力で上手に活用利用されています。</p> <p>各居室のドアに掛けられた暖簾や壁掛けなどは色彩をもつことで、季節感を感じることが出来ます。また、数回衣替えをすることで、認知症を感じさせない落ち着いた雰囲気づくりもなされています。</p> <p>職員は、毎日の生活リハには、しっかり手ごたえを感じ、身体機能の維持をよりよくなることで一人一人の家庭をそのままこの施設に運んでいるような、安心して安全な生活空間をかもし出し、入居者もそれに順応しています。</p>
<p>改善の余地があると思われる点 (記述式)</p> <p>グループホームが、3階に位置するため、外に出る機会が1日に度あるかないかのように、スタッフは、入居者全員に1日に回は何かをしてもらおうとノートに記録を取り、必ず何かが出来るように日々工夫しています。しかし、これといった特別なレクリエーションは、あまり催していないようです。そのため、入居者が時間を持て余しているように感じました。1ユニットで職員の数も限られているとは思いますが、ちょっとした時間の有効利用や工夫も必要ではないでしょうか。</p> <p>昨年同様、地域とのつながりが今ひとつ感じないように思います。内に閉じては改善の努力が見受けられますが、外に対する地域の受け入れ体制はあるようなので、もっと開わりを持ってシステムを構築するとさらに良くなると思います。</p>

I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	(記述式で回答) 「個人の尊厳が保たれる その人らしい穏やかな生活援助 家族も安心してまかせられるケア」を理念にしています。全体に介護度が高い入居者が多く見られますが、自由に生活をしています。レベルの維持のため1日に1回は職員から、生活リハビリになることを勧め、チャレンジしてもらっています。入居者が話しやすいように、職員と入居者の距離が短くなるよう耳を傾けることを特に心がけています。		

II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) ストレスがたまらないように、1日に1回は何か仕事を見つけ勧めています。声かけの重視や、強制にならないような配慮、選択しやすく冷たさを感じないような対応、ある程度の距離を保ちながら身近であり見下した感じにならないような、気配りをしています。		

III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりにあわせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		

III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物との支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	(記述式で回答) ごみを捨てて行く、新聞を取りに行く、水遣りに行く、買い物に行くなど、職員と一緒に行動しています。食事の準備や掃除、編み物などできることをお願ひしています。入居者が見えるところにある記録類の背表紙は数字だけになっていました。プライバシーに配慮して入居者の名前は入れていません。		

IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
33	家族への日常の様子に関する情報提供		
34	地域との連携と交流促進		
35	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か		
記述回答	認知症のレベルを下げるため、1日に1回は職員とのかかわりを持つように努めています。記録を取り、1日1回は職員の勧めで、ごみ捨て、新聞を取りに行く、水遣り、洗濯物の片付け、米とぎなどを無理のない範囲で一日の日課としています。病棟を改修したグループホームなので、全体に殺風景になりがちですが、天井、壁、ドアなどいろいろいるな場所に暖簾を取り付けています。季節ごとに色や模様を替えて、季節感を出し落ち着いた雰囲気になっています。		